

千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)741

0

しました。また、県道銚子旭線の整振興策について県当局の考えをただ事業に関連し、名洗港の活用と地域 取り上げました。宮川県議の予算委定住の促進など、地域の重い課題を 安全対策、消防団員の確保策、移住・備事業の再開見通しや、県道の交通 議会の予算委員会に登壇し、 議会の予算委員会に登壇し、銚子沖度補正予算案を審議する6月定例県 に展開される見込みの洋上風力発電 とし) 県議は、熊谷俊人新知 事が初めて編成した平成3年 区選出の宮川太 (みやかわ・ふ銚子市・香取郡東庄町選挙

P

されていますが、どのような そこで、名洗港の整備に当 されることになれば、地域 済の活性化が期待されます)に関し、名洗港が活用

対応するようお願いします ては、事業者が決定した後 その意向を踏まえ、関係機関 とも十分連携を図りながら

の市道を横断する函渠工事 とともに、今年度は旭市 き、道路改良工事を進める に着手する予定です。 道路整備課長 引き続

元町内会から、事業再開に 宮川委員 国道126号 ただけるよう要望します。

国で応募事業者より提出さ 地元の関心は非常に高く、 ていると聞いています。 れた計画の審査・評価を行っ 地域振興の観点からも

算で名洗港整備事業が計上 宮川委員 6月補正予

確保に向け、季節防波堤の 備費については、港内の静穏 算に計上している名洗港整 改良を行うためのものです。 整備を行うのか。 港湾課長 6月補正予

台地広域農道などとも接続

26号といった国道や、 現在 整備が進められている東総 **宮川委員** 県道銚子旭線 国道356号、国道1

> クセスとなる生活道路です し、地域のJR猿田駅のア

県道銚子旭線、銚子市猿

機能の確保が求められてい

宮川議員 持続可能な社 び、維持管理のための基 向け 員会での主な質疑を特集しました。

ら本年5月にかけて発電事 の指定を受け、昨年11月か も洋上風力発電の促進区域 私の地元、銚子沖の海域

強化する必要がある中、洋

ガス削減等の取り組みを一層 会の実現に向けて、温室効果

る動きが加速化しています。 上風力発電を国内で導入す

洋上風力発電施設の設置及

業者の公募が行われ、現在、

また、海域の有効活用と、

予算委員会で質問に立つ宮川委員 名洗港の活用が期待されて について、どのように取り組 が期待される名洗港の整備 洋上風力発電事業の導入に います。そこで伺います。 んでいくのか。 際し、メンテナンス等の活用

を行っています。 港内の静穏の確保など、当 名洗港の活用に向け、現在、 ため、防波堤の調査・検討 港が抱える課題を解消する 洋上風力発電事業における 県土整備部長 県では、

昨年度、地権者を含む地

また、事業者が直接利用

八木拡幅の進捗状況はどう

道路整備課長 旭市八木

りつつ、対応してまいります 国や地元市などと連携を図 秋頃に発電事業者が決定し た後、その意向を踏まえ する岸壁や泊地などの港湾 施設の整備については、本年

キロのバイパス区間を優先的 整池の掘削工事や道路改良 を確保できた箇所では、調 なっており、まとまった用地 から銚子市親田町までの3 の見通しはどうか。 に整備しています。この区間 土事を進めているところです。 7用地取得率は、約9割と 宮川委員 同区間の今後

度の供用を目指し、 ス区間については、令和5年 に努め、親田町までのバイパ 推進していきます。 今後とも残る用地の取得 事業を

田町地先の道路改良事業に でいくのか。 ついて、どのように取り組ん

ついて要望書が提出されるな

実施しておりましたが、地 和50年代に道路改良事業を れ違いに支障があるため、昭 は、幅員が狭く大型車のす はありませんでした。 これまでのところ事業に進展 域の皆様の理解を得られず、 道路整備課長 同地先で

> 後、地元の意向を確認した 査を行ったところであり、 者把握のため、公図等の調 変化があったことから、地権 ど、事業を取り巻く環境に

対応してまいります。

県道銚子旭線につ

らも事業再開を望む声が寄 化に向けた検討を進めてい せられていますので、事業 いては、地域住民か

りと取り組んでいただける よう要望します。 の供用開始に向け、しっか | 拡幅は、令和5年度 国道126号八木

銚子市中央町18−11)**26−3915 FAX(0479)26 T288** -0041 (0479)

宮川委員 国道・県道な の普

割があるのか。 すが、区画線はどのような役 する予算が計上されていま 路の区画線の引き直しに関 安に感じることがあります。 があり、運転をしながら不 ている箇所を見かけること 道路の区画線が消えかかつ ていると、舗装の悪い個所や、 も重要です。道路を走行し 道路の安全対策、維持管理 うまでもありませんが、既存 ど、道路整備の必要性は言 6月補正予算において、道

車の普及が進んでおり、車載 の安全と円滑を確保します。 流れを整え、誘導して交通 る位置を明確にし、交通の 設置により、車両が走行す カメラを活用した区画線検 また、安全運転サポート 道路環境課長 区画線の

くよう要望します。 維持、向上に努めていただ く安全な道路の走行環境の ともに、誰もが利用しやす 認性の確保を行うと 引き続き道路の視

消防団 10年で

られる役割は一層大きくなっ の中核である消防団に求め 激甚化等により、地域防災 宮川委員 近年の災害の です。少子化が進む中、消 防団の活性化は喫緊の課題 的に年々減少しており、消 防団を維持していくために

一方で、消防団員は全国

要になると考えます。 本県における近年の消防 若者や女性の活躍が重

は、

団員、若者及び女性団員等 の状況はどうか。

の人数は、24692人で 員の令和2年4月1日現在 消防課長 本県の消防団

の減少が著しく、約48%減

もあり、2歳から3歳まで

や就労環境の変化等の影響

知による車線逸脱警報など るものと考えています。 のサポート機能にも寄与す

直しは、どのくらい行うのか。 ます。今年度の区画線の引き が気になります。そこで何い の白線消えが解消されるのか 億5千万円となり、どの程度 当初予算と合わせると、約3 万円が計上されています し子算は、今回、約2億2 宮川委員 区画線の引き

引き直しが必要な約470 する道路において、車道の外 側線や中央線など、区画線の キロを実施する予定です。 道路環境課長 県が管理

予算委員会で質問と要望を述べる宮川議員

算における移住・定住促進 事業はどのようなものか。 政策企画課長 移住・定 宮川委員 6月補正予

然など、さまざまなライフ 東京への近接性や豊かな自 月間」を中心に、都内通勤 スタイルに対応できる本県の 者を主なターゲットとし、 予定しているところです。 たに設ける「ちば移住促進 住促進事業については、新 魅力を発信することなどを

のようなことを予定している 宮川委員 具体的にはど

少しており、率にすると約 年の10年間で2446人減 あり、平成23年から令和2

9%減となっています。 年代別で見ると、少子化

農業従事者数が減少する中、 宮川委員 本県農業は、

上げていくかが課題となって 今後、どのように生産力を

で、212人増加しており 約51%増となっているものの、 全消防団員に占める割合は 女性消防団員は631人 次に、女性に関しては、女

となっています。

を行っていくのか。 うが、どのような取り組み 女性の消防団への加入促進 を図っていく必要があると思 宮川委員 今後、若者や

消防団活動を行った学生の よる情報発信の拡充、また 出前講座の実施、SNSに 就職活動を支援するため、 は、引き続き高等学校での を行います。 長が証明する「学生消防団 活動認証制度」の導入促進 その社会貢献活動を市町村

約3%という状況です。 するリーフレットを新たに作成 より、加入促進を図ります。 し、自治会等を通じた配付に 性団員が活動の魅力を紹介

しやすい活動形態や 女性に対して参加

消防課長 若者に関して

極的に市町村を支援してく 域的に入団促進を図り、積 また、若者に対しても、消防 限界があり、県としても広 消防本部が単独で行うには かりアプローチしていただ 団活動への理解促進をして やり方を周知していただき 示すとともに、市町村に対 さたいと思います。 し、女性消防団員を生かす **収められている活動分野を** 団員の募集は、市町村や

ほか、SNSを活用した本 での広報をはじめ、東京メ のか 県の魅力発信を行うことと ネージやポスター等の掲出の トロにおけるデジタルサイ は、銀座駅イベントコーナー しています。 政策企画課長 具体的に

ととしています。 ケート調査等を実施するこ 者が必要とするさまざまな た移住相談会や、移住検討 情報を把握するためのアン さらに、市町村と連携し

ところです。

進めていくことが重要だと とから、本県でも積極的に 農業機器は、作業の省力化 新技術を活用したスマート ボット技術やICT等の最 います。そのような中、ロ 考えます。 や生産性の向上が図れるこ

の導入状況はどうか。 おけるスマート農業機器等 そこで伺います。県内に

が導入しています。 るドローンを141経営体 体が、農薬散布などに用い リングシステムを200経営 園芸用ハウス内の環境モニタ す。特に多いものとして、 で延べ660経営体がスマー 査では、令和3年3月時点 ト農業機器を導入していま 担い手支援課長 県の調

家をどのように支援してい 機器を導入した施設園芸農 宮川委員 スマート農業

の栽培環境を最適化する知 酸化炭素濃度など見える化 高めるためには、温度や二 グ装置等の効果を最大限に 識や技術が必要です。 したデータを活用し、作物 で導入が進む環境モニタリン 生產振興課長 施設園芸

ントの活用に要する経費に 対し助成を行うこととした プで行う研修会やコンサルタ を習得できるよう、グルー 者がこのような知識や技術 このため、導入した農業

していただきたい。 め、農業者をしっかり支援 最大限に発揮するた 機器の導入効果を